

令和4年 12月 28日

第4回呉事業者支援金融協議会議事要旨

日時： 令和4年 12月 7日(水) 10時 30分 ～ 12時 00分

場所： ビューポートくれ（オンライン併用）

出席者： 別紙1のとおり

議 事： 1. 挨拶 中国財務局理財部長

2. 報告・協議事項

①呉事業者支援金融協議会における取組事項及び取組スケジュールについて

②関係機関との連携について

3. 会員からの取組報告

4. 意見交換

5. 事務局からの連絡事項

6. 閉会挨拶 中国経済産業局産業部長

主な意見（※各機関の報告概要は別紙2参照）

【現状と今後の見通し】

- ✓ 呉地域においては、日本製鉄の撤退、神田造船所の事業縮小に加え、最近では新型コロナ、急速な円安、エネルギー・原材料価格高騰が特に中小企業にボディブロー、トリプルパンチのように効いてきている。
- ✓ 実際に事業者の悩みや課題を聞くと、新たな分野への投資や、販路拡大に向けたビジネスマッチング、保有不動産の売却などが挙がる。人材については、再就職の支援だけではなく、新たな人材の紹介など、様々なニーズが出てきている。
- ✓ 取引先と共有した経営課題のうち、最も多かったのは「資金調達」。次いで「生産性の向上」、「販路拡大」、「事業承継」という結果となった。
- ✓ コロナ禍で調達していたコロナ融資について、今後、元金返済が開始される先も多いため、物価上昇等もあいまって資金繰りの状況は更に厳しさを増してくるのではないかと考えている。
- ✓ 現状、融資の相談自体に関しては少し落ち着きがみられるものの、事業者の決算内容を見ると、売上や収益力などがコロナ以前の数字にまで戻ってないところも多く、ゼロゼロ融資や各種補助金で耐えしのいっている様子が窺える。

- ✓ 各金融機関が積極的に支援に動いているということもあり、事業者からの相談は今のところ落ち着いている。
- ✓ 呉地域の事業者の課題は原油高、原材料の高騰など物流コスト上昇などを販売価格に転嫁できていないことであり、収支バランスが崩れている、資金繰りに苦しんでいる事業者が多い。
- ✓ 呉市の喫緊の課題として、雇用の創出、経済の再生、人口減への対応が重要となっている。日鉄の跡地も含め、大規模事業用地の再編等に伴って出てきた余剰地のほか、国有地、県有地なども活用も視野に入れて事業誘致を進め、呉市の雇用を少しでも増やして経済を活性化していきたい。

【事業者支援の状況】

- ✓ 日本製鉄の撤退の影響を受けた先を中心に、ビジネスマッチングの紹介として7先、M & A の紹介として25先の情報提供をさせていただいた。また、事業再構築補助金の申請支援を11先、事業復活支援金の申請支援を2先に行った。さらに、雇用支援として採用ニーズのある先に対して6先、雇用調整で2先を支援した。
- ✓ 営業の効率化を進めながらもお客様とのサービスの質は低下させないということで、数多くのお客様との面談機会を創出していき、そこでお客様の経営課題に対して適切で迅速なソリューションを提供し、問題解決に向けた活動を行っている。
- ✓ 人材紹介事業にとりわけ力を入れて取り組んでいるところ。第2四半期において60件超の人材マッチング相談を受け付けている。昨年度から人材紹介業の認可を取得し、現時点で30件ほどの成約に結び付いている。求人相談は累計200件を超える相談を受け付けている。
- ✓ 日本政策金融公庫が取扱うゼロゼロ融資は今年9月末で終了したが、依然としてコロナの影響を受けている事業者が一定数いることから、新型コロナウイルス感染症特別貸付やコロナ資本金劣後ローンについては取扱いを来年3月末まで延長。
- ✓ 民間金融機関との協調融資は、10月までで昨年度比の2倍を超える実績となっている。コロナ禍や日鉄撤退などで経営環境が悪化している事業者が多い中、協調融資が効果的に活用できているケースも増えていると考えている。
- ✓ 日本製鉄跡地を含む地域全体の活用方法について、公共関係の方々と対話、協議を実施している。具体的には、調査・コンサル部門を担当するグループ会社を通じて、土地活

用のあり方について検討している。中長期的な産業振興に向けた視点を取り入れ知恵を出しているところ。

- ✓ 呉市内の協同組合の組合施設再整備事業への面的サポートを実施。構想段階における他の組合の再整備の有効事例の紹介のほか、施工業者の紹介、総会理事会出席による事務局の運営面でのサポート、収支計画の共同作成、協調融資の参加に向けた地域金融機関への事業説明などを行っている。プロジェクトの完成に向けて継続的にサポートしたい。
- ✓ 令和4年度の保証承諾状況は、10月末状況で約1,000億円、前年比113%と増加しており、コロナ前である令和元年とほぼ同水準。
- ✓ 呉市内では、残高ベースで約2,700社、呉市の約4割の企業が保証協会を利用しているが、このうち今年度は約400社に対し計63億円を新たに保証承諾している。また、返済が厳しくなった130社の企業には、柔軟に返済が可能となるよう条件変更に対応したところである。
- ✓ ゼロゼロ融資の返済が始まっていない企業を対象に、定期的に経営状況のモニタリングを実施。その結果を踏まえて金融機関と連携し、優先的に支援する先を選定したうえで対象先を訪問し、経営状況や課題の把握を行うとともに保証や条件変更といった資金繰り支援のほか、中小企業診断士による経営診断、関係機関への橋渡しなど各種経営支援策を提案することで、経営改善に向けた支援に取り組んだ。
- ✓ IoT機器の開発に取り組む企業に対して診断および助言を行い、今後、当該企業と調整のうえ事業再構築ハンズオン支援事業を行う予定である。
- ✓ 新たな事業連携先、販売先をマッチングさせるクラウドシステムである「J-GoodTech」に、21社の特設ページを作り、事業、技術をアピールする場を設け、掲載している。J-GoodTechは、国内の中小企業の会員が約22,000社、国内の大手企業の会員が約800社、さらに海外企業の会員が約7,800社登録されており、自社の技術のアピールの場、マッチングの場になる。場合によっては、大手企業から特定の技術を持っている企業を探す場にもなっている。
- ✓ 今までの補助金と比べると、事業再構築補助金は利用までのハードルがやや高く、諦めてしまう事業者もいるので、もう少し使いやすい補助金があればと感じている。
- ✓ 小規模事業者にとって、新型コロナの感染拡大や円安、原油高による原材料高、物価の高騰、人材不足等、厳しい環境にあるが、生産性向上を図る様々な取組や観光産業を創

出するための宿泊・滞在・体験型の観光ルートを検討している。

- ✓ 毎年行っているオールクレ商談会を呉市全体の商談会と位置づけ、年明けにリアル・オンラインのハイブリッドで開催予定。地域内外の販路を確立することにより、地域経済の好循環を取り戻すため伴走支援を進めていく。
- ✓ 事業承継支援として、事業承継診断シートを100社分ほど取得したので、これらをデータ化して課題を整理し、事業引継ぎ支援センターと連携し、支援を進めていく。
- ✓ 関係機関と連携し、食のDXの分野で活躍されているオイシックス・ラ・大地の役員を講師としたセミナーを9月に開催。参加者からは「自分の事業に置き換えてみるとどうなるのだろうか」などの声が聞かれ、やはり事業者の目線に立ったセミナー開催が大事だと気づいた。今後も関係機関と連携し、事業者の支援に努めていきたい。
- ✓ 令和3年10月から、呉市と連携し、日鉄呉製鉄所の閉鎖に伴う離職者を対象とした就職相談会を週二回実施（令和4年6月からは平日1日と土日1日に実施。）令和3年10月から令和4年10月の実績は、利用者延べ169人、うち就職者25人となっている。引き続き、関連機関と連携して、離職者ができるだけ早く再就職できるよう支援したい。
- ✓ 関連企業への支援については、協力会社の事業縮小等が見込まれる中、日本製鉄の取引企業が県内で行う設備投資に対し最大1億円支援する助成制度を令和3年度に創設し、これまで4件の申請があった。

【協議会機能の活用】

- ✓ 日本政策金融公庫との協調支援による劣後ローン実行では、弊行の支店長が日本政策金融公庫に足を運ぶなどし、しっかりと連携したうえで取り組んだ。包括支援スキームに則りしっかりと対応ができたと認識しており、この取引先には、その後も補助金の活用や中期経営計画の策定といった伴走支援を行っている。
- ✓ コロナ禍による売上減少で苦戦をしている呉市内の八百屋が、11月末に焼肉店をオープン。これから生じてくる経営課題を協議会メンバーで共有し、包括的に支援していくことについて、事業者からも前向き・ポジティブな反応を頂いている。包括支援スキームをしっかりと活用して、事業者を支援していきたい。
- ✓ 関係者同士の連携は、各機関がリスク分散を図りつつ、きめ細かな支援に繋げることができる有効な手段だと考えているため、今後より一層連携を深めていきたい。





「第4回呉事業者支援金融協議会」 出席者名簿

日時：令和4年12月7日(水)10時30分～12時00分

【金融機関】

金融機関名	役職	氏名
広島銀行	取締役常務執行役員	よこみ 横見 眞一 しんいち
もみじ銀行	取締役執行役員	ふじむら 藤村 秀之 ひでゆき
呉信用金庫	常務理事	ひだ 日田 克也 かつや

【政府系金融機関】

機関名	役職	氏名
日本政策金融公庫	国民生活事業本部 中国地区統轄	おぐら 小倉 悟 さとる
	呉支店 支店長	なかにし 仲西 弘明 ひろあき
日本政策投資銀行	中国支店 支店長 (代理出席：企画課 課長 鎌田 進悟)	まつお 松尾 康史 やすふみ
商工組合中央金庫	広島支店 支店長 (代理出席：広島支店 次長 沼田 忠相)	あそ 阿曽 延晃 のぶあき

【支援機関等】

団体名	役職	氏名
広島県信用保証協会	常勤理事	さかの 坂野 徹 とおる
中小企業基盤整備機構	中国本部 本部長	まつお 松尾 一久 かずひさ
呉商工会議所	専務理事	やなそ 柳曾 隆行 たかゆき
呉広域商工会	副会長	もりかわ 森川 泰博 やすひろ
くれ産業振興センター	常務理事	ふじい 藤井 法夫 のりお

【自治体】

団体名	役職	氏名
広島県	商工労働局 総括官 (海外展開・投資促進) (代理出席：商工労働総務課 産業振興監 藤原 利昌)	うめだ 梅田 泰生 やすお
呉市	産業部 部長	てらしま 寺嶋 文秀 ふみひで

【オブザーバー】

団体名	役職	氏名
広島県事業承継・引継ぎ支援センター 呉事務所	統括責任者補佐	にい 新居 育之 やすゆき

【国の機関】

機関名	役職	氏名
中国経済産業局	産業部 部長	ちかむら 近村 淳 まこと
中国財務局	理財部 部長	むらかみ 村上 勝彦 かつひこ
中国財務局	理財部 検査監理官	おだがわ 小田川 浩二 こうじ
中国財務局	理財部 金融監督官	たなか 田中 賢輔 けんすけ
中国財務局	総務部 総務課長	おおば 大庭 敬之 たかゆき
中国財務局	理財部 金融監督第一課長	おか 岡 智美 ともみ
中国財務局	理財部 金融調整官	よこた 横田 章夫 あきお
中国財務局呉出張所	所長	つるなが 鶴永 勇次 ゆうじ

【事務局】

機関名	役職	氏名
中国財務局	理財部 金融監督第二課長	うちだ 内田 正成 まさなり
中国財務局	理財部 金融監督第二課 上席調査官	ふじわら 藤原 稔 みのる

事業者支援に関する会員からの報告について

機関名	取組報告
(1) 広島銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマッチング紹介7先、M&A紹介25先の情報提供 ・事業再構築補助金申請支援11先、事業復活支援金申請支援2先 ・雇用支援紹介8先(採用ニーズ6先、雇用調整2先) ・日本政策金融公庫との協調支援による劣後ローン実行1先
(2) もみじ銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・「事業性評価」による「経営課題」共有～「提案」～「課題解決」に向けた活動の継続。 ・「事業承継診断サービス」を活用した長期伴走支援43先。 ・販路拡大支援として呉地域外のM&A支援1先。
(3) 呉信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・<販路開拓支援> 第2四半期での販路開拓成約件数23件、累計57件 <補助金申請支援> 第7回事業再構築補助金申請支援10件 <人材紹介支援> 第2四半期にて60件超の人材マッチング相談を受付 <事業承継支援> 広島県内4信金合同事業承継セミナー(web)を実施(12/9) 後継者不在先の経営者を中心に50社程度参加予定 <創業支援> 公)アクティブベースくれにて補助金を配布(34社受付→8先採択) 投資型CF事業者・㈱ミュージックセキュリティーズ社との業務提携 <その他> 呉事業者金融支援協議会 包括支援スキームによる対応→年内1社受付予定
(4) 日本政策金融公庫	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナや円安・原材料高等による影響を受けた方に対して「新型コロナウイルス感染症特別貸付」、「セーフティネット貸付」などにより、迅速かつきめ細やかな対応を継続 ・返済が厳しくなった事業者に対し、条件変更等積極的に対応 ・融資後のフォローアップによるビジネスマッチングや事業承継支援など経営改善にかかる本業支援の取組を継続 ・民間金融機関や中小企業支援団体等との連携による事業転換支援など包括的な支援を実施
(5) 日本政策投資銀行 中国支店	<ul style="list-style-type: none"> ・日鉄呉瀬戸内製鉄所跡地の利活用方法含む地域支援等について、引き続きグループ会社を通じて関係各所と協議を実施
(6) 商工組合中央金庫 広島支店	<p>≪呉市内の協同組合Kの組合施設再整備PJ事業について面的サポート≫</p> <p>○組合施設の老朽化に伴う再整備について</p> <ol style="list-style-type: none"> ①他の協同組合における再整備の有効事例紹介 ②施工業者の紹介(ビジネスマッチング) ③総会、理事会出席による組合役員や事務局の運営サポート ④PJの収支計画を組合と共同作成 ⑤協調参加に向けた地元金融機関へのPJ説明等々を継続サポート中。
(7) 広島県信用保証協会	<ul style="list-style-type: none"> ・呉市内事業者約400者に対し計63億円を新たに保証実行。 ・経営支援の取組として、21事業者に対して取り組みを行い、保証による資金繰り支援2件、条件変更による支援2件、中小企業診断士による経営診断3件行っている。
(8) 中小企業基盤整備機構 中国本部	<ul style="list-style-type: none"> ・呉市内企業より事業再構築に取組む相談を受け、助言事業を通じてハンズオン支援へと継続支援中 ・J-GoodTechに「呉市特集ページ」を設け、呉市内21企業の技術力などをWebサイトに掲載 ・呉市内企業5社より、経営相談を受け15回の助言等アドバイス支援を実施
(9) 呉商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・R2年1月新型コロナウイルス、R2年2月日鉄の相談窓口をそれぞれ設置。 ・金融協議会のチラシと支援メニューを本所会員に配布し本所HPから財務局へリンク。 ・相談者へ、各種補助金や支援金、融資、雇用などを支援。

事業者支援に関する会員からの報告について

機関名	取組報告
(10) 呉広域商工会	<ul style="list-style-type: none"> ・日鉄や神田造船の撤退による産業の空洞化に対してDXや設備投資、IT導入により生産性向上を図る取り組みや、新たな観光産業の創出のため宿泊滞在体験型の観光ルートを検討。 ・持続化補助金31者、事業再構築6者、モノづくり補助金6者、経営革新アフターコロナ補助金、再チャレンジ補助金19者、先端設備導入、経営力向上7者、特定創業支援3者、年間108者以上を目標に支援を実施。また、本年度もオールクレ商談会を呉市全体の商談会と位置づけ、リアル来場・オンラインのハイブリッド開催する予定。 ・域内販路と域外販路の確立により地域経済の好循環を取り戻すため、伴走型支援を進めてまいります。
(11) くれ産業振興センター	<ul style="list-style-type: none"> ・J-GoodTechにおける呉市特集ページを中小機構、呉市と協力し開設 呉企業の会員登録と並行してビジネスマッチングの促進に向け、個社別に支援を実施 ・地元企業に対し、今の時代のマーケティング戦略について、啓発セミナーを支援機関共催で開催 ・呉地域事業者の課題としては、共通して「人手不足」が挙げられる
(12) 広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度、呉市、広島労働局、ハローワークと連携し、合同企業面接会を実施(開催実績:6回) ・令和3年10月から、呉市と連携し、就職相談会を平日週2回実施 ・日鉄関連企業の事業継続を支援するため、県内での設備投資を最大1億円支援する助成制度を令和3年度から創設(申請件数:4件) 【今後の予定】 ・昨年度に引き続き、呉市と連携して就職相談会を週2回実施(令和4年6月から、平日1日、土(日)1日で実施) ・就職セミナー(令和4年12月、令和5年1月)、合同企業説明会(令和5年2月)を開催予定
(13) 呉市	<ul style="list-style-type: none"> ・国の事業再構築補助金に採択された呉市内企業108事業所(第6回まで)のうち、呉市の追加補助として大規模事業所(日鉄関連企業等)加算を実施(対象企業は現在調査中)。 ・広島労働局・ハローワーク・広島県と協力し、日鉄関連従業員向け就職セミナー(12/26、1/14)・合同企業説明会(2/2、2/25)を開催予定
(14) 中国経済産業局	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の再構築に取り組む事業者を支援する事業再構築補助金について、新たな申請類型の創設や要件変更を行い、令和4年度第2次補正予算において引き続き措置される予定。その制度概要について情報提供する。
(15) 広島県事業承継・引継ぎ支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・呉市事業承継ネットワークへの支援(R4.4開始) 目的は、参加19機関と4団体による呉市内中小企業・小規模企業に対する事業承継診断の実施と、それに基づく具体的支援の実行 実績＝事業承継診断847事業者、具体的支援継続中(予定先含む)92事業者 参加機関によるネットワーク会議(情報共有、意見交換)＝5回開催(今後1月・3月開催予定) ・広島県事業承継・引継ぎ支援センター呉地区の相談状況 相談累計＝262先、内11/30現在の相談対応中172先(完了先32先) 内R4.4以降の新規相談受付先数＝36先(完了先7先) 呉事務所の対応エリア＝呉市、東広島市、江田島市、 ※参考:広島県センター総計 相談累計＝3,489先、内11/30現在の相談対応中2,220先(完了先395先) 内R4.4以降の新規相談受付先数＝459先(完了先48先)